37 01 07 01 02 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　平成26年08月08日(金)

事務事業	中心市街地及び商店街活性化推進事業	担当課	商工振興課	担当係	商工振興係	管理番号	3738
総合振興計画 基本戦略	000001 活力を高めるまちづくり	事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□		
総合振興計画 主要プロジェクト	000003 街なかにぎわいづくりプロジェクト				サービス拡充 有□		
総合振興計画 行政分野別 計画施策名 大項目	000006 活力とにぎわいあふれる産業づくり＜産業振興＞	根拠法令個別計画等	深谷市中心市街地活性化推進事業費補助金交付要綱 深谷市商店街街路灯維持管理事業補助金交付要綱 深谷市商店街環境整備事業補助金交付要綱				
総合振興計画 行政分野別 計画施策名 中項目	000002 活力ある商工業の振興						
総合振興計画 行政分野別 計画施策名 小項目	000001 魅力ある商業空間の形成						

事業概要	平成１１年度に中心市街地活性化基本計画を策定し、平成１３年度に深谷商工会議所を深谷ＴＭＯとして認定し、平成１４年度から中心市街地商業活性化事業が開始され、継続して事業を展開している。ＴＭＯ構想の目的は、深谷市の中心市街地で各種事業を推進し、にぎわいを再生することである。 また、商店街の環境整備・維持・管理に関する事業に対し、支援を行っている。
目的 ※何のために	中心市街地の商業空間と環境の維持・向上を図るため
対象 ※誰・何を対象に	市民、商業関係団体、中心市街地店舗、商店街街路灯組合
手段 ※どのように	ＴＭＯ（Ｔｏｗｎ　Ｍａｎａｇｅｍｅｎｔ　Ｏｒｇａｎｉｚａｔｉｏｎ）事業（中心市街地商業まちづくり運営機関の事業）への支援、商業関係団体への支援、補助金の交付
成果 ※何を求めるか	中心市街地の商業店舗の活力とまちのにぎわいを創出する
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　■ その他（深谷商工会議所）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	07	商工費	01	商工費	02	商工業振興費	中心市街地商業活性化推進事業	32,871,914
一般会計	07	商工費	01	商工費	02	商工業振興費	商店街街路灯維持管理事業	2,445,472
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

- 深谷ＴＭＯへの事業費補助
- 深谷ＴＭＯとの連絡調整
- 深谷ＴＭＯ事業の支援
- 商店街街路灯維持管理に関する費用補助（平成２４年度から編入）
- 商店街の環境整備に関する事業費補助（平成２４年度から表記）
- 深谷ベース運営管理

2．事業費（投入コスト）

※当該年度以降の数値は内部検討のため試算したものです（未確定数値）　単位：円

区分			平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
年度別計画				事務事業を構成する予算事業の見直し	深谷ベースの建設及び運営管理	管理運営の費用３０，３８６千円は、産業交流施設管理運営事業へ		
事業費	予算（現額）		5,085,000	10,893,000	41,375,000	7,222,000	7,222,000	7,222,000
事業費	決算額		5,085,000	10,200,043	35,317,386	0	0	0
事業費	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
事業費	財源内訳	県支出金	0	1,600,000	19,041,063	0	0	0
事業費	財源内訳	地方債	0	0	0	0	0	0
事業費	財源内訳	他特定財源	0	3,051,000	352,511	2,372,000	2,372,000	2,372,000
事業費	財源内訳	一般財源	5,085,000	5,549,043	15,923,812	4,850,000	4,850,000	4,850,000
人件費	従事職員数(人)		0.81	1.16	1.90	2.30	2.30	2.30
人件費	人件費相当試算※１		6,228,900	8,856,600	14,037,200	18,038,900	18,038,900	18,038,900
人件費			0	0	0	0	0	0
(総事業費試算)			11,313,900	19,056,643	49,354,586	25,260,900	25,260,900	25,260,900

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		目標値 / 実績値	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	目標なし
□	活動指標１	補助金支払い件数 ※ＴＭＯ事業費補助分		目標値	件	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	□
				実績値		1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠			深谷ＴＭＯの事務局である深谷商工会議所に年１回支払うことになっているため							
		当該年度末の実績による										
□	活動指標２	街路灯修繕件数		目標値	件							■
				実績値		5.00	4.00	9.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠			街路灯の修繕は故障したものに対応するため目標の設定はできない							
■	成果指標１	商店街等が主催するイベント数 （参考指標）（産業祭を除く）		目標値	件	0.00	12.00	4.00	6.00	8.00	10.00	□
				実績値		0.00	1.00	4.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠			総合振興計画後期基本計画の計画期間の目標値としている１２事業を目標とする							
■	成果指標２	維持できた街路灯基数		目標値	件	373.00	316.00	311.00	0.00	0.00	0.00	□
				実績値		316.00	311.00	311.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠										
□				目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
				実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠										
□				目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
				実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠										

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 ＴＭＯについては、補助金により支援することができた。 商店街街路灯修繕については、要望のあった箇所にすべて補助することができた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 商店街等が主催するイベントについては、目標どおり４件開催することができた。加えて、深谷ベースの整備や民間事業者主体のイベントの開催により徐々に賑わいが創出されはじめている。 市内の商店街街路灯前年度の基数である３１１基すべてを維持することができた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	商工振興課長　大野忠憲

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	深谷ベースの維持管理業務については、緊急雇用基金などの国県の補助メニューを活用することで、市の負担の軽減を図る。 緊急雇用基金などの国県の補助メニューについては、厳しい利用条件が想定されるので、その条件に合致するよう事業を構築する必要がある。また、次年度以降の市の負担についても考慮する必要がある。
達成状況 及び その効果	深谷ベースの維持管理業務については、大きな問題も無く、順調に行われている。また、貸館としての周知も進み、利用者も増加している。国県の補助金を活用し市の負担を軽減することができた。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	中心市街地及び商店街活性化推進事業	担当課	商工振興課	担当係	商工振興係	管理番号	3738

□ ① 現状のまま継続
■ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

- □ 委託化等の検討
- □ 成果向上のための改善
- □ 効率化のための改善
- ■ 事業規模の縮小
- □ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

中心市街地については、ＴＭＯ事業のほか、深谷ベースの整備と商店街や民間事業者が主催するイベントにより、賑わいが創出され始めている。
平成２６年度は、この流れを本格化するため、事業を深谷ベースに特化した事業と分け、各々の事業の成果が最大化できるように推進していく。

評価者	商工振興課長　杉本公明

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

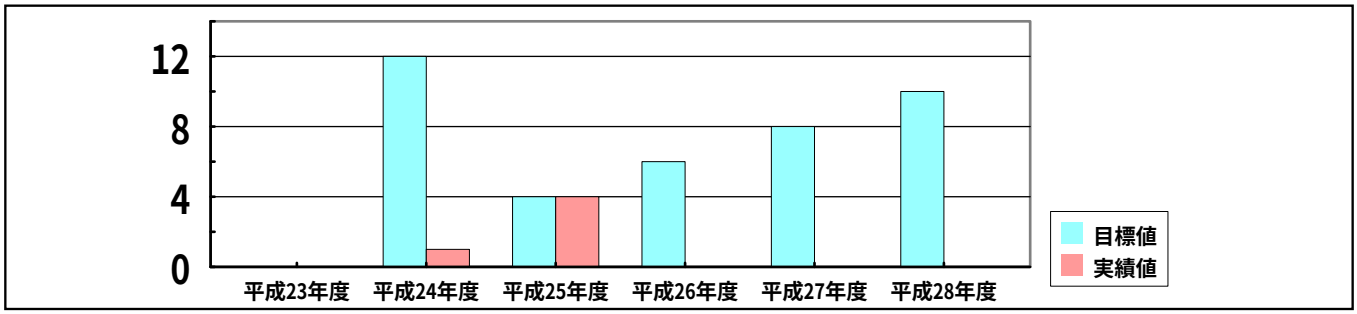
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

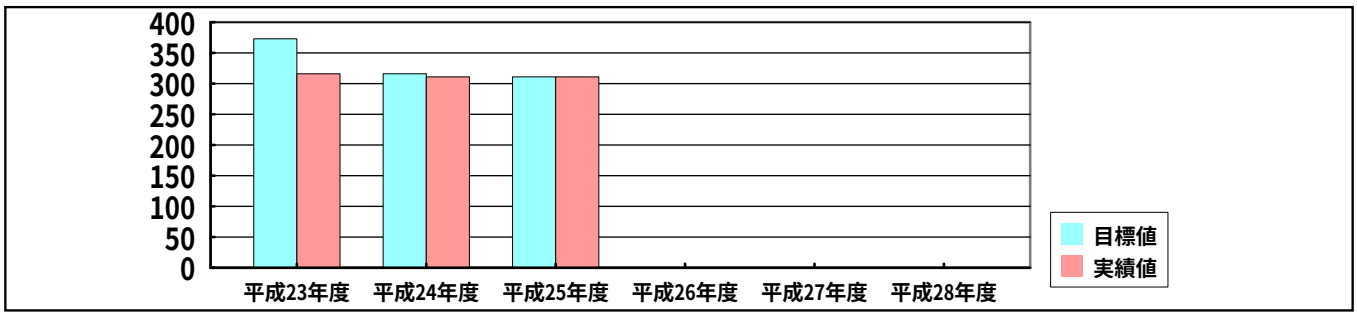
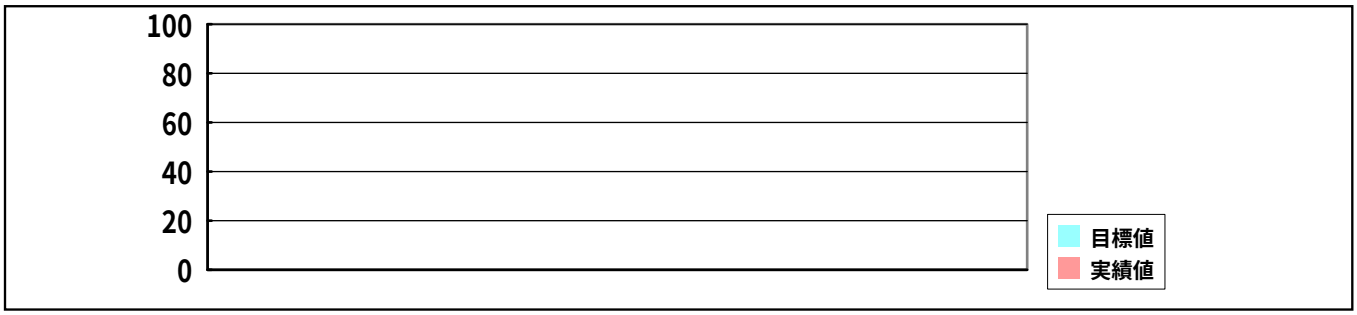
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	成果指標１	指標名	商店街等が主催するイベント数（参考指標）（産業祭を除く）



区分	成果指標２	指標名	維持できた街路灯基数



区分		指標名